



Mug&Pot アジアンティーシリーズ

- 本社所在地：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3恵比寿がーテン°レスタワ-27F
- 事業概要：お茶の製造および販売
- 常時使用する従業員：53名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：11億円
(2025年12月期)
- 法人番号：8050001041543
- Web：https://tokyoteatrading.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
齋藤 充弘

お茶の未来を変えていく

世界にはさまざまな種類のお茶が存在します。お茶の伝統的な文化や価値を尊重して、お茶の持つパワーと可能性を世界中に発信し広めていくことがTokyo Tea Tradingの存在意義です。お茶の文化と価値を大切に、これまでの知識や飲み方だけにこだわらない一人一人のライフスタイルに合った新しい楽しみ方を発信し続けます。この挑戦が世界中の人々のライフスタイルを豊かにすることを信じ、お茶の未来を創造していきます。国境(Border)も、国籍(Nationality)も、年齢(Age)も、性別(Gender)も超えて愛されるGlobal Tea Companyを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、年平均成長率(CAGR)約25%の非連続な成長を目指します。グローバル展開とM&Aを成長の強力な推進ポイントと位置づけ、既存事業(国内流通・NB拡販・PB受託)で約30億円、海外輸出事業で約38億円、新規事業(カフェ・RTD(ready to drink)事業および国内外の投資やM&A)で約32億円の創出を目指します。

課題

- ◆ 売上拡大を見越した工場等設備投資及び資金調達
- ◆ 国内NB品の販路拡大及びPB受託ブランドの拡張
- ◆ グローバル市場における高付加価値販路の開拓
- ◆ 茶葉輸出の法規制を見越した海外拠点の確保
- ◆ 国内優良茶葉産地・生産者への戦略的投資(安定的な高付加価値原料の確保)
- ◆ グローバル事業展開を牽引する専門人材の獲得と次世代組織の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ◆ 戦略的ファイナンスによる生産基盤の増強(製造量拡大とSKU拡張)
- ◆ 自社製造のフラッグシップドリンクMDを通じた、当社原材料の品質訴求と新たな高付加価値市場の創出
- ◆ 各国の国際基準に対応した輸出基盤の構築と、グローバルな高付加価値市場への展開
- ◆ NB商品の拡販と新たなPB受託先の開拓による、多様で強固な顧客ポートフォリオの構築
- ◆ 原材料確保から海外拠点創出まで、川上から川下、両面を見据えた戦略的なM&Aの実行

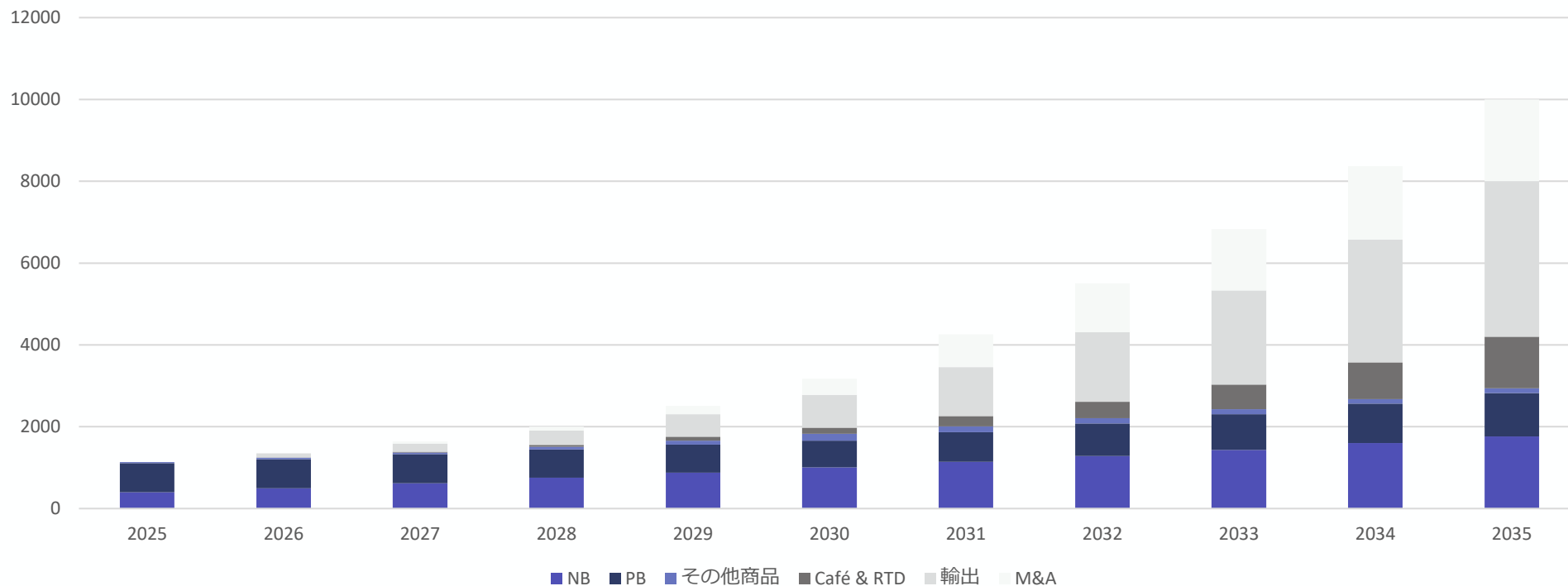
実施体制

- ◆ 省力化・自動化技術を擁した機器の導入による、生産能力の増強と高収益体質への転換
- ◆ すべてを自社で加工するのではなく戦略的パートナーシップによる効果的な生産分散体制の確立
- ◆ 需要拡大とグローバルサプライチェーンを見据えた、機動的かつ最適な物流・出荷拠点の構築
- ◆ 事業ユニット制等、フレキシブルで機動的な組織への移行と、海外展開プロジェクトの推進
- ◆ 新規事業やM&Aを牽引する専門人材獲得と幹部候補の育成

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現へ向けた売上目標と投資計画

TokyoTeaTrading 売上計画



決算年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年
売上高 (百万円単位)	1,122	1,347	1,641	2,000	2,509	3,175	4,258	5,509	6,830	8,373	10,001
投資計画			新工場 建設スタート	カフェ事業 新店オープン	新工場稼働				M&A		